



Color & Comfort

# D I C、欧州ディープテック拠点に投資管理子会社「DIC D2S Ventures AG」を設立

— フィジカルAIへの戦略投資を通じ、スタートアップとの共創を加速 —

経営・IR

ニュースリリース

2026年5月13日

D I C株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：池田尚志、以下「D I C」）は、次世代の成長事業と位置付けるフィジカルAI\*における新規事業創出を加速するため、スイス・チューリッヒに投資管理子会社「DIC D2S Ventures AG」を2026年3月に設立しましたので、お知らせします。

\* フィジカルAIとは、カメラやセンサーを通じて現実世界（物理空間）を認識・理解し、ロボットや機械が自律的に判断して行動する技術です



DIC D2S Ventures AG（欧州投資拠点）が入居予定の建屋（スイス・チューリッヒ）

本子会社は、[2026年2月に発表](#)したEmerald Technology Ventures（本社：スイス・チューリッヒ、以下「Emerald社」）との戦略的パートナーシップを基盤に、欧州・北米を中心としたディープテック分野の有望スタートアップへの戦略投資および協業創出を担う活動拠点になります。D I Cは、本子会社を通じてEmerald社が有する専門的な投資知見とグローバルネットワークを活用することで、技術探索から協業立ち上げまでのプロセスにおける意思決定の迅速化を図り、将来の事業化に向けたパイプライン構築を進めていきます。

フィジカルAIは、センシング、ウェアラブル、ロボティクス、オートメーションなどを通じて、産業や社会の在り方を大きく変革する領域として期待されています。スイス・チューリッヒは、AI、ロボティクス、先端材料などの分野において、大学・研究機関、スタートアップ、投資家が密接に連携する世界有数のディープテック・エコシステムを有しており、D I CがフィジカルAIにおける新規事業創出を進めるうえで最適な活動拠点と位置付けています。

D I Cは、未来の社会課題を先取りし、求められる解決策や価値を社会に直接提示し、その実装を通じて事業化につなげていく「Direct to Society（D2S）」という新たな事業創出のアプローチを推進していますが、フィジカルAIにおけるスタートアップとの協業は、このD2Sのアプローチと高い親和性を持ち、新たな価値創出を加速する重要な要素となります。

このたび、新社名に「D2S」を冠することで、社会課題起点で有望な技術や事業を見出し、投資と共創を通じて価値を社会に実装していくという意思を込めています。

D I Cは、長年培ってきた材料技術とD2Sのアプローチを基盤に、Emerald社の専門性とグローバルネットワークを活かし、人の能力を拡張する実用的なソリューションを創出するスタートアップとの連携を進めていきます。

### <関連イベントについて>

D I Cは、「DIC D2S Ventures AG」を起点とした欧州での活動を本格化する一環として、2026年7月10日にスイス・チューリッヒでフィジカルAIの共創イベントを開催予定です。本イベントでは、スタートアップ、ベンチャーキャピタル、研究機関などが一堂に会し、将来的な協業や投資機会の創出につなげることを目指します。詳細については、決定次第、改めてお知らせします。

### <エグゼクティブコメント>

**D I C株式会社 代表取締役 社長執行役員 グループCEO 池田 尚志**

「本年2月に発表したEmerald社との戦略的パートナーシップを基盤に、このたびスイス・チューリッヒに投資管理子会社『DIC D2S Ventures AG』を設立できたことを大変嬉しく思います。新会社を起点に、フィジカルAIにおける有望スタートアップとの連携をさらに強化し、D2Sの考え方のもと、社会に新たな価値を提供してまいります。」

以上

### 【関連リリース情報】

■D I C、フィジカルAIの事業創出加速に向けスイスのEmerald社と戦略的パートナーシップを締結（2026年2月発表）

<https://www.dic-global.com/ja/news/2026/ir/20260213143849.html>

### - Emeraldについて

Emerald Technology Ventures は、2000年にスイス・チューリッヒで設立された、産業・マテリアル・クリーンテック領域に強みを持つ独立系ベンチャーキャピタルです。欧州・北米・アジアに拠点を構え、スタートアップの発掘から投資、成長支援まで一貫した実績を有しています。特に、センサー、ロボティクス、先端材料、産業DXなどの分野で豊富な知見とグローバルネットワークを持ち、企業とのオープンイノベーション支援にも定評があります。DIC

とはこれまでファンド出資や共同調査を通じて信頼関係を築いており、今回のパートナーシップにより、より深い協業体制を構築します。

同社ウェブサイト：<https://emerald.vc/>


## - DIC株式会社について

DICは日本で有数のファインケミカルメーカーです。DICを中心に世界全体でSun Chemical Corporationを含む約170の子会社によってグループが構成され、60を超える国と地域で事業を展開しています。グループ全体として、人々の生活に欠かせない包装材料、テレビやPC等のディスプレイに代表される表示材料、スマートフォンなどのデジタル機器や自動車に使用される高機能材料を提供するグローバルリーディングカンパニーと認知されています。これらの製品を通じて、社会に安全・安心、彩り、快適を提供しています。DICグループは持続可能な社会を実現するため、社会変革に対応した製品や社会課題の解決に貢献する製品の開発にグループ一丸で取り組んでいます。連結売上高は1兆円を超え、世界全体で21,000名以上の従業員を有するなか、DICグループはグローバルで様々なお客様に寄り添っていきます。詳しくは、<https://www.dic-global.com/> をご覧下さい。

## このニュースに関するお問い合わせ



**WEBでのお問い合わせ**

お問い合わせフォームは  
こちら 



**電話でのお問い合わせ**

報道機関からの  
お問い合わせ

**03-6733-**

コーポレートコミ  
ュニケーション部

**3033**